

日本薬局方 ウイキョウ油

F e n n e l O i l



イラストはイメージです。

霧に包まれた森、
あるいは
神秘的な女性のような
イメージです。

疲れた心や
エネルギーの消耗を
和らげます。

甘さがあり
軽くスパイシー
でもある
香りです。



ウイキョウ豆知識

わが国でウイキョウ(茴香)と呼ばれている植物は、別名フェンネルでセリ科(Umbelliferae)に属します。このフェンネルの学名はFoeniculum vulgare Millerで、foenum(芳香のある枯草)とculum(小さい)、またはvulgare(普通の)が語源です。

地中海に面したヨーロッパ原産の多年生草本で、有史以前から、乳汁分泌促進、月経促進、腎臓や膀胱の疾患、蛇の毒消し、狂犬咬傷等の薬草として用いられていました。日本には平安時代に渡来し、現在では世界中で広く栽培されています。

ちなみに、古代ギリシャでは、スタミナ源となり長寿につながるとされてオリンピック選手が好んで種子を食べていたそうです。

ウイキョウ *Foeniculum vulgare* Miller (Umbelliferae)
又は *Illicium verum* Hooker fil. (Illiciaceae) の果実を
水蒸気蒸留して得た精油。

成分名 ウイキョウ油

英名 Fennel Oil

ラテン名 OLEUM FOENICULI

性状 無色～微黄色の液で、特異な芳香があり、味は初め甘く、後にわずかに苦い。エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。水にほとんど溶けない。寒冷時にはしばしば白色の結晶又は結晶性の固形物を析出する。

屈折率 n_D^{20} 1.528~1.560

比重 d_4^{20} 0.955~0.995

重金属 40ppm以下

成分コード 002035

規格コード 01

主成分のアネトールが大部分を占め、そのほか
エストラゴールなどを含む。